



2023 **12/19** (火)

18:00 ▶ 19:00

## 一斉街頭アピール

@Kanayama, Nagoya, Sakae

名古屋駅(桜通口交番前)、栄(ラシック西)、金山(北口)

# 「軍拡より暮らし」

市民の自主性によって行うアピールです。だれでも参加できます。

マイクをもってアピールするもよし。バナーでのアピールも○。

軍拡するより、あなたの暮らしにとって重要だと思う社会課題について表現しませんか。

## 憲法をくらしと政治にいかす 改憲 NO!あいち総がかり行動

2020年11月23日に結成して以来、毎月19日に「19行動(※)」として集会・デモ、学習会、街宣等を行い、憲法の明文改憲はもとより、憲法に反する政府の動きに反対の声を上げてきました。

市民運動として、個人の自発性と団体の積極的参加を呼びかけ、愛知において、改憲反対、安保法制反対、沖縄の闘いへの連帯、反原発、反貧困など、平和と人権に関わる問題に取り組んでいます。

※「19行動」とは

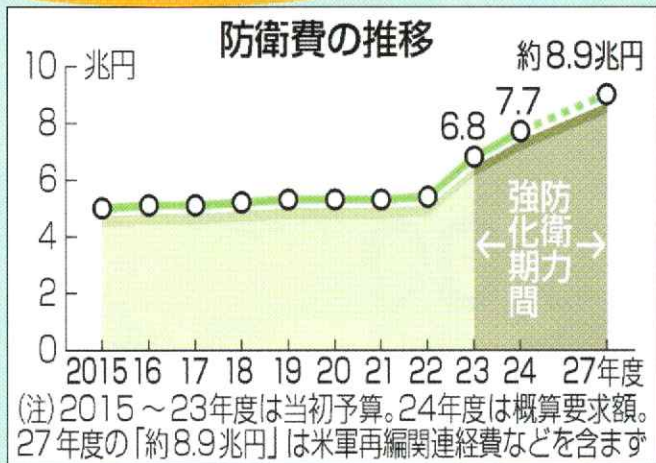
2014年7月1日、政府はこれまで禁止されていた「集団的自衛権行使容認」を閣議決定し、2015年9月19日、「安保法制法」(戦争法)を、多くの反対を押し切って強行採決しました。憲法に違反する「安保法制」が成立したこの日に、安保法制の廃止と立憲主義の回復を目指して、全国で運動が継続されています。

事務局 名古屋共同法律事務所内 連絡先 ☎052-262-7061 090-5876-5469

Twitter:[https://twitter.com/aichi\\_sougagari](https://twitter.com/aichi_sougagari)

Facebook:<https://www.facebook.com/kaikennaichisougakari/>

命を奪う、軍備拡大に反対しよう！  
軍事費増やすな！武器を作るな！輸出をするな！



政府は、2023年から5年間で現在の約2倍の総額43兆円もの軍事費を増やすために、昨年「軍拡財源確保法」を成立させました。

増額された軍事費は、「敵基地攻撃」ができる、長射程のミサイルの開発や改良、アメリカの巡航ミサイルトマホークの購入、武器や弾薬の増産などに使われます。

愛知では、小牧市にある三菱重工小牧北工場でミサイルを、三菱南工場では次期戦闘機を製造します。火薬や小銃、銃弾を作る工場もあります。

ミサイルはまず南西諸島に島々にまず配備され、やがて全国にも配備されます。

税金を戦争準備の軍事費増強、武器の開発や配備に使うな！

辺野古新基地建設を止めよう！  
沖縄の島々にミサイル基地はいらない！

10/5、政府は沖縄県の承認権限を取り上げて代わりに国が承認する訴訟(代執行訴訟)を起こしました。

沖縄の人々の辺野古新基地反対の民意は明らかです。私たちも沖縄の人々と一緒に声を上げましょう。

与那国島では島外への住民避難の説明会が開かれ、住民からは「本当に戦争が起こるのか？何の説明もない」「残していった家畜の補償はあるのか？」「避難先での住居や仕事はあるのか？」

等々の疑問が出され、町役場の担当者は答えられませんでした。

住民避難もシェルターも台湾有事を煽るために利用されています。



与那国町内の公道を走行する 16 式機動戦闘車 = 2022 年 11 月 17 日午後3時 15 分、与那国町与那国 (琉球新報)

原発依存社会の復活はキケンな大博打！  
止めることが一番の安全保障！



2021年6月23日、国内初の40年超運転をした福井県の関西電力美浜原発3号機(右)

日本列島の海岸に原発を並べておきながら、「防衛費倍増」などと言いますが、原発が攻撃対象となれば、この国は壊滅です。地震などのリスクも大きすぎます。

この国のウィークポイントである原発を先ずやめることが一番の安全保障ではないでしょうか。

政府は、老朽原発をも使い続ける方針で、60年を超える運転も可能にしました。60年超の審査は、具体的に決まっていないにもかかわらず。

原発は人の手には負えません。まさに、汚染水問題が改めて私たちに突き付けたことです。

このまま原発事故が起こらないことに賭け続ける、危険な大博打に公的リソースをつぎ込むべきではありません。そのツケは全て子孫たちが払うことになります。